

2020
年度

年間行事

- 7月 新型コロナ感染症対策のため津山市に10万円を寄付
- 9月 2020年度第1回会員増強部会開催
- 10月 第52回全女連倉敷総会をオンライン視聴
- 12月 会員チャリティーバザー開催

会員増強部会開催（9月10日）

コロナ禍の中、三密を避けながら第1回目の部会を開催しました。

今年度のスローガン「日々輝き・ときめきともに未来へ発信！」女性が輝く社会の実現や、地域社会と経済の発展に向けて活動を行っています。



会員チャリティーバザー開催（12月11日）



今年は新型コロナ対策のため、カタログ販売方式に変更し、会員のみを対象として実施しました。商品は、会員、市内企業、さくらワークヒルズ、ひかり学園などからご協力いただきカタログに掲載して販売。バザー当日もコロナ対策を万全に実施しました。

会員間で知恵を出し合って無事開催、そして成功裏に終了することが出来ました。



今年度は世界中に蔓延した新型コロナにより、行事が相次いで中止となりました。

そのような1年ではありましたが、女性会だけは発刊100号を迎える事が出来ました。皆様の温かいご協力の賜物と深く感謝申し上げます。100号には長きに渡り尽力して来られた方々のお顔に出会い、活動の記録を思い起こし、懐かしく感じられることと思います。これからも、前進していく女性会を記録に残してまいりたいと思います。

編集後記

津山市へ10万円寄付（7月3日）

新型コロナ感染拡大防止、収束後のまちの活性化対策に市長へ目録と10万円を寄付しました。



第52回 全国商工会議所女性会連合会倉敷総会（10月23日）



今年度の総会は、新型コロナの影響により、倉敷アイビースクエアから生中継で全国336の女性会をインターネットでつなぎ、オンライン形式での開催となり、会長ほか12名で視聴参加しました。なかでも、記念講演会では大原美術館の大原あかね理事長が、「過去の歴史と明るい未来の結節点としての現在～SDGsから倉敷を語る」をテーマに大原家と倉敷市の関係、歴史などを語られました。



8月理事会（8月24日）



ピンクマスクを着用しての理事会

ピンクマスク

会員手作りマスク

つやましの
基本的な感染症
予防対策

つけようマスク
やさしい距離感
まめに手洗い消毒
しゃべらず食事に集中を



津山商工会議所女性会

つやま



No.100 2021年3月発行

発行／津山商工会議所女性会・津山市山下30-9
発行人／山本京子 題字／田中勝子

ごあいさつ



津山商工会議所女性会

会長 山本京子

陽春の訪れとともに、女性会だより「つやま」第100号を発刊できましたことを心よりお慶び申し上げます。歴代広報委員会皆様のこれまでのご尽力にお礼を申し上げます。会員皆様の思いが一杯に詰まった広報紙。長い歴史と伝統のある女性会の節目・節目を思い返して、これまでの活動をしみじみと振り返っております。

今、世界中が新型コロナウイルス感染症の拡大により、日常生活に制約を受け、経済的不況が続いている。女性会においてもコロナ禍で今年度の活動は殆ど中止となりましたが、その中でも年末恒例のチャリティーバザーは会員皆さんで知恵を出し、初めてのカタログ販売を行いました。三密を避けながら実行し、少しでも社会に貢献できたことは何よりでした。

次年度は新型コロナの収束を願い、本来の活動ができるよう希望を持ちながら、また会員増強にも力を入れ、魅力ある女性会へと努めて参ります。100号記念そして来たる50周年記念を新たなスタートとし、女性会活動を益々活性化させていきたいと願っております。会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

女性会だより「つやま」発刊100号をお祝いして



津山商工会議所会頭
松田 欣也

「女性会だより」100号記念号の発刊に謹んでお慶び申し上げます。一号一号に込められたご功績の重みに改めて深甚なる敬意を表するとともに、女性会の今日までの活動に重ねて厚く御礼申し上げる次第であります。

さて、2020年は新型コロナウイルスの感染拡大で、県北地域の経済活動も大きなダメージを受けました。また、コロナ禍を通じて改めて地域の脆弱性や課題が浮き彫りになったような気がします。そして、何よりも「豊かでゆとりある地域社会」でなければ、こうした危機的状況下で、人々の暮らしや会員企業を守れないということに気づかされた一年でもありました。

一方、新たなパンデミックや災害等の地政学上の混乱は今後も起こりますし、不確実性の中を生き抜いていくためには、リスクを吸収できるバッファとしての「戦略的なゆとり」が必要であることも痛感させられたところです。この「ゆとり」を生み出すためには、やはり地域経済全体の成長が欠かせないので、その成長のためには「生産性向上」が必須であります。

津山商工会議所は、今後ともデジタル化の推進と生産性向上に取り組みながら、より安定した「ゆとりある地域社会」を目指して「短期の効率性から長期の耐久性」へと、戦略的な活動を展開してまいります。

女性会の皆様におかれましても、これを契機に引き続き、パワー全開で、共にこの逆境に挑んでいただきますようお願い申し上げる次第です。

会員の皆様のご健勝と女性会の益々のご発展を心から祈念いたしましてご挨拶とします。



元会長
田中 勝子

女性会だより第100号発刊に当り、広報委員会の皆様には大変なご苦労と作業をこなして参られ、有難く感謝申し上げます。

思い起こせば時代の流れと共に白黒印刷B5版から現在の様なカラー印刷A4版になりましたが、小原元会長の第58号で25周年記念号の表裏カラー印刷が最初と記憶しています。そして「津山商工会議所婦人会だより」が平成13年の第65号から「津山商工会議所女性会だより」に改名されました。色もカラフルに成了った記事や写真を懐かしく思い出して見ております。第98号から表紙も一新し縦書から横書きの「つやま」になりました。

私事ですが題字「つやま」を仰せつかり満足なものでは有りませんが光栄に思っております。年間行事が多く記事や写真選びで構成が大変でしたが、昨今の新型コロナウイルスで行事の中止が多い中では有りますが、今後も頑張って時代に沿った女性会の運営、活動を記録して歴史を後世に残して下さることをお願い致します。



元会長
中山須美子

女性会だよりは約50年の歴史を誌面に刻んで参りました。これを期にと思い立ち、初版から読ませて頂きました。多くの方々の活躍が積み重なり今私たちが有ると、重みを強く感じました。同時に驚いた事があります。年間事業が、当初から今に至るまでほとんど変わっていないのです。婦人会と呼ばれていた当時はとても画期的な行事企画で有ったろうと思います。が、この50年間に女性の社会進出はめざましく、生活様式も大きく変わってきました。同時に女性の抱える問題点も大きく変化してきています。今この時、女性会は何をすべきか。商いをする女性が集まって、社会をより良い方向へ牽引して行く為には、どうすべきか。約半世紀を経た今だからこそ、もう一度女性会の在り方を根本から考え、実社会に即した活動内容を考えてみては如何でしょうか。新たに入会するみなさんにとてやり甲斐のある活動を！そして誰もが入りたくなるような女性会



直前会長
赤松 幸子

女性会だより第100号発刊おめでとうございます。歴史の重みを感じさせられます。改めて女性のパワーと女性会の団結力に敬意を表します。振り返りますと色々な事が走馬灯のように駆け巡りますが、特に23・24期に会長として重責を担う中、第32回中女連津山大会・創立45周年と立て続けに大きな事業を皆様方のご協力を頂き無事に遂行出来た事は嬉しい限りです。特に中でも中女連津山大会は、中国5県の女性会の皆様を初めて県北（津山）にお迎えし、成功裡に終わる事が出来ました。それまでに実行委員会を立ち上げ、分科会に分かれ何十回と緻密な会議を重ね、前年の第31回福山大会では、和っしゃい津山を披露など、2年掛かりでした。従来の事業をこなしながらでしたので当時役をされてた方、大変なご苦労が有ったかと思います。ですが「やればできる」の大きな実績を後世に残せた事は何ものにも代えがたいものが有ります。今コロナ禍で大変な時代ですが不屈の精神で50周年に向けて頑張りましょう。

新年互例会



(第64号・H13)



(第77号・H20)



(第85号・H24)



(第77号・H20)



(第95号・H29)



(第66号・H14)



(第69号・H16)



(第71号・H17)

その他の思い出



ケナフの栽培 (第67号・H15)



愛・地球博 (第72号・H17)



『石垣』ケナフの栽培記事 (第69号・H16)



地球に愛を子どもに愛を (第87号・H25)



産業展 (第71号・H17)



絵画作品コンクール (第75号・H19)

100号記念！歳月を感じます。
「つやま」の更なるご活躍が続きますよう。

《河本和香子》

女性会の伝統を
大切にしながら新しい
発想も取り入れ、更なる
活躍をお祈りしています。
《鶴田静子》

会員大会・中国大会・全国大会

年間を通じて、各地域で行われる大会へ
積極的に参加しています。



第9回会員大会 津山大会開催（第79号・H21）



中女連 倉吉大会参加（第72号・H17）



第32回中女連 津山大会開催（第96号・H29）



第47回石川全国大会参加（第93号・H28）

チャリティーバザー

12月の恒例行事で、
売上金の一部を各方面へ寄付させて頂いております。



（第89号・H26）



（第81号・H22）



桜基金へ（第83号・H23）

永年女性会にいて、
楽しいこと、勉強になった
こと沢山ありました。
感謝、感謝です。
《馬場美恵子》



（第81号・H22）

津山商工会議所女性会《会員名簿》

2021.3.1現在

役職	氏名	事業所名	役職	氏名	事業所名
会長	山本 京子	山本建工	会員	石井 香里	(有)アクティ
副会長	鳥越 真澄	株トリゴエ	会員	上原 明美	あっちゃんの大きな木
副会長	兼安加世子	C P サロンアマランス	会員	宇山美代子	町屋着物レンタル古都小町
副会長	野村 澄子	株野 村	会員	大前輝伽子	お料理わらうかど。
理事(顧問)	田中 勝子	株住宅産業センター	会員	河本和香子	河本
理事(顧問)	中山須美子	株木乃久	会員	香山ひと美	香山法律事務所
理事(直前会長)	赤松 幸子	赤松石油(有) ラウンジエトランゼ	会員	坂手 純子	(有)サカテ
理事	有木 信子	株ありき	会員	島津 千晴	(有)西美管工
理事	上田 博子	有鶴 山	会員	下山 邦子	勝田交通(株)
理事	岡 美津子	(有)宝石おか	会員	下山眞智子	(有)下山ミシン商会
理事	小池 佳子	株岡山鈴鹿屋 津山支店	会員	都志 裕子	株三宅商店
理事	佐藤美由紀	エール・プランニング	会員	全本 奈緒	(株)ソフィア
理事	佐野由美子	(有)Satera	会員	高橋 恵子	社会福祉法人共栄会さくらワークヒルズ
理事	末菅 満江	株トキア	会員	高橋 波枝	西日本環境測定(株)
理事	杉山 静子	すきやま洋裁	会員	寶多 英代	(有)寶多佛具店
理事	鈴木登代子	ミキモト化粧品弥生営業所	会員	田村 美和	株田村工務店津山
理事	樽井イツ子	樽井食品包装(有)	会員	垂井美由紀	Local Attendant
理事	千代延綾子	株千代延産業	会員	津田 美和	(株)グリーンベルト
理事	鶴田 静子	有鶴 田	会員	寺坂 美香	(株)Greenファーム津山
理事	寺本 玲子	(有)寺本保険事務所	会員	中島 里美	(有)エイチ・エス・ピー
理事	中岡 敬子	鶴山運送(株)	会員	西村くるみ	(有)誠心堂
理事	中川由美子	中川敏憲税理士・行政書士事務所	会員	野井 順子	鏡野観光(有)
理事	中野 紀子	(有)ナカノ	会員	畠 則子	Beauty Produce COREism
理事	野口 淳子	野口商店	会員	日笠真由美	(株)M.U不動産コンサルティング
理事	服部 妙子	株服部薬局	会員	日名川茂美	作州絹保存会
理事	日野美和子	有日野木材店	会員	平井 克江	(有)アド・デザイン
理事	廣野 勝美	(株)三 勝	会員	平賀 晶恵	津山信用金庫
理事	前原 保江	(有)アーヴァンマエハラ まえはら和装学院	会員	廣本 家子	(有)廣本美粧院
理事	牧 昌美	株牧工務店	会員	福田 静子	コスマティック夢プラザ
理事	安田 恵子	成好設備工業(株)	会員	福原 博美	(株)リストワールインターナショナル
理事	山本由美子	(有)大文字本舗	会員	見手倉弥生	プライダル(株)いしかわ
監事	馬場美恵子	(資)マリヤ	会員	宮城八千代	(株)イーテック
監事	木下八千代	(有)シャトー	会員	柳沢美規子	食肉石本商店
会員	荒牧しのぶ	株マルイ	会員	山本真由美	(有)山本精肉本店

バックナンバーからひもとく 思い出に残る活動の記録

「女性会だより」はこれまでに諸先輩方のご活躍、様々な活動を掲載して参りました。平成13年に全国の商工会議所婦人会が商工会議所女性会に改称されました。当会も津山商工会議所女性会と改め「婦人会だより」から「女性会だより」に変更し、現在は「つやま」となり、今回で発刊100号を迎えることとなりました。100号を記念し思い出の写真の中から一部をピックアップ致しました。貢献された会員皆様の思い出に浸っていただければと思います。昭和・平成・令和へと歴史の中で、これからも女性会活動をPRし、記録し、より充実した新聞を目指していきたいと心を新たにしています。

定期総会

定期総会は、新年度役員の挨拶や議案の審議・決議を行い、会の運営について話し合います。



(第82号・H22)



(第90号・H26)



(第94号・H30)

周年記念

周年記念ごとに来賓の方々をお迎えし、華やかに開催。



創立25周年 (H15)



創立35周年 (H25)

女性会だより&女性会手帳



さくらまつり



(第90号・H26)

津山まつり



(第73号・H18)

100号発刊を節目に、
さらに会員同士の連携を深め、
10年先、20年先の豊かな社会の
実現に向け頑張りましょう。

《兼安加世子》

早朝例会



(第76号・H19)



(第67号・H15)

クリーン作戦



(第71号・H17)



(第93号・H28)

毎年夏に行われる『津山納涼ごんご祭り』に出店し、ご来場のみなさまに好評をいただいでいます。

カフェごんご



(第70号・H16)



(第70号・H16)



(第80号・H21)



◀ ▲ (第80号・H21)



(第70号・H16)



(第80号・H21)

もみじカフェ



(第91号・H27)

ふれ愛交流会



(第83号・H23)

トリムの森看板寄贈



(第81号・H22)